

Imarishinkin Bank Report

SEPT.30,2020



あなたの街のパートナー

伊万里信用金庫

CONTENTS

ごあいさつ（令和2年9月期）	P 1
・ 預金積金に関する事項	
・ 貸出金に関する事項	
・ 仮決算に関する事項	
・ 地域密着型金融の一層の推進	
貸出金（運用）に関する事項（地域への資金供給の状況）	P 1
サイバーセキュリティ強化に関する事項	P 1
主要な業務の状況を示す指標（業務純益）	P 2
単体自己資本比率	P 2
金融再生法ベースの債務者区分による開示債権	P 2
預金積金・貸出金の状況	P 3
・ 預金積金の科目別残高	
・ 貸出金の科目別残高	
・ 貸出金の業種別残高	
有価証券の時価情報	P 4
・ 満期保有目的の債券で時価のあるもの	
・ その他有価証券で時価のあるもの	
・ 時価のない有価証券の主な内容及び貸借対照表計上額	
・ 有価証券の科目別残高	
令和2年度 上期の金庫行事、社会貢献活動等	P 5
営業エリア内の預金・貸出金のシェア	P 6
お取引先様の経営支援に関する取組状況	P 7
知的資産経営への取組み	P 8
新型コロナウイルス感染症拡大の影響による支援の取組み	P 9
松浦支店オープン	P 10
伊万里信用金庫 経営理念／基本目標	P 11
自動機器設置状況	P 11

いまりしんきんレポート

(令和2年9月)

日頃よりいまりしんきんをお引き立ていただき誠にありがとうございます。

令和2年9月期の業績をまとめた「いまりしんきんレポート」を作成しましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

今期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により地域の皆さまからのご相談も多くあり、その対応に積極的に取り組んでまいりました。これからも引き続き地元の信用金庫として、「理念」に基づき、「お客様支援」、「地元支援」に取り組んでまいります。

いまりしんきんは、地域の皆さまから“あなたの街のパートナー”として信用信頼され、安心してお取引いただける金融機関を目指し、努力を続けてまいります。今後ともより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

※預金積金に関する事項

預金積金の令和2年9月末残高は、対前年同月比10,625百万円(12.55%)増加し、95,227百万円となりました。内訳としては要求預金が6,391百万円増加し、定期性預金が4,233百万円増加となりました。

今後とも地域の皆さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新しい商品の開発やサービスの一層の充実に努めてまいります。

※貸出金に関する事項

貸出金の令和2年9月末残高は、対前年同月比4,975百万円(9.40%)増加し、57,871百万円となりました。増加した主な業種は、卸売業・小売業1,274百万円、製造業1,034百万円、建設業794百万円、不動産業671百万円、運輸業・郵便業555百万円の増加となりました。

一方減少した業種では地方公共団体537百万円、個人(住宅・消費・納税資金等)395百万円の減少となりました。

これからも地域の皆さまの必要な資金の供給に努めてまいります。

※仮決算に関する事項

業務純益は、前年度仮決算と比べ、28百万円増益の78百万円となりました。

またコア業務純益は、対前年同月比39百万円増加し、80百万円となりました。経常利益は78百万円増益の122百万円となり、当期純利益は、69百万円増益の80百万円となりました。

注) コア業務純益とは本業の利益を表すもので、業務純益から国債等債券の損益と一般貸倒引当金繰入額を除いたものです。

※地域密着型金融の一層の推進

当金庫は、地域金融機関として地域経済の発展と中小企業の健全な育成、地域住民の福祉の向上等地域貢献に努め、当金庫と顧客・地域社会が共に繁栄するように付加価値の高いサービスの提供を通じて非価格競争力を強め、企業再生と収益力強化並びに利便性の向上を図るとともに、地方公共団体と継続的な連携を図り地域活性化に努めてまいります。

貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)

お客様からお預けいただいた預金・積金につきましては、お客様の様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資する為に、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しております。

当金庫の営業地区内の中小企業の事業者に対し、運転資金を184億円、設備資金157億円、個人の方に住宅資金等94億円、個人消費及びその他90億円を融資しております。令和2年度に新たに融資した金額は1,294件13,238百万円という実績でありました。

サイバーセキュリティ強化に関する事項

近年のサイバー攻撃は、日々高度化・巧妙化が進み、サイバーリスクが一層高まり、攻撃者の目的も多様化しています。金融機関はサイバー攻撃により被害を受ける可能性が高いことから、当金庫もサイバー攻撃対応態勢を整備するためにマニュアル、評価シート、管理要領、取組方針、インシデント対応組織運営要領を制定、強化に努めてまいります。

主要な業務の状況を示す指標（業務純益）

（単位：千円）

	令和2年9月末	令和元年度
業務純益	78,257	124,359
実質業務純益	80,122	140,551
コア業務純益	80,122	121,831
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	80,122	121,831

- （注）1. 業務純益＝業務収益－（業務費用－金銭の信託運用見合費用）
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。
また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額（または取崩額）を含みます
2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債権損益
国債等債権損益は、国債等債権売却益、国債等債権償還益、国債等債権売却損、国債等債権償還損、国債等証券償却を通算した損益です。
4. 「実質業務純益」「コア業務純益」「コア業務純益（投資信託解約損益を除く）」については、銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令（令和元年9月13日）による改正を受け、令和元年度分より開示することとなりました。
なお、「業務純益」については、昨年と同様に開示しております。

単体自己資本比率

自己資本の額（コア資本に係る基礎項目の額 － コア資本に係る調整項目の額）

5,637百万円

$$\text{自己資本比率} = \frac{5,637 \text{ 百万円}}{49,440 \text{ 百万円}} \times 100 = 11.40\%$$

信用リスク・アセット ＋ オペレーショナルリスク

※単体自己資本比率に関する事項

いまりしんきんは安心してお取引いただける金融機関を目指し、自己資本の充実に努めてまいり令和2年9月期は、仮決算であり概数となりますが、国内基準である4.0%はもとより、国際基準である8.0%を超え11.40%となりました。

金融再生法ベースの債務者区分による開示債権

<参考>

	（単位：百万円） 令和2年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,241
危険債権	889
要管理債権	—
計	2,130

	（単位：百万円） 令和2年3月末
	1,379
	856
	—
	2,235

（注）上記の令和2年9月末の計数は、「金融機能の再生のために緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

令和2年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、令和2年3月末における債務者区分を前提とし、同年4月1日から令和2年9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに債務者区分の引下げ等があった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が変更された債務者の債権額を反映しております。

また、今年度仮決算時は、債務者区分が危険債権（破綻懸念先）以下については償却・引当見込み額、今年度仮決算時は、回収額、および担保処分見込額の半期中の変動を勘案しております。

債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	実質破綻先、破綻先の債権
危険債権	破綻懸念先の債権
要管理債権	要注意先のうち、利払いが3ヶ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

預金積金・貸出金の状況

預金積金の科目別残高

科目別	(単位:百万円)		<参考>	
	令和2年9月末		令和元年9月末	令和2年3月末
当座預金	1,482		1,351	1,152
普通預金	32,892		26,579	26,589
貯蓄預金	56		43	60
通知預金	0		0	0
定期預金	56,265		51,914	49,878
定期積金	4,103		4,219	4,407
その他の預金	427		492	437
合計	95,227		84,602	82,526

貸出金の科目別残高

科目別	(単位:百万円)		<参考>	
	令和2年9月末		令和元年9月末	令和2年3月末
割引手形	229		329	345
手形貸付	2,572		3,214	3,599
証書貸付	53,610		47,497	47,848
当座貸越	1,459		1,855	1,823
合計	57,871		52,896	53,616

貸出金の業種別残高

業種別	(単位:百万円)		<参考>	
	令和2年9月末		令和元年9月末	令和2年3月末
製造業	5,180		4,146	4,227
農業、林業	589		577	539
漁業	28		61	29
建設業	4,479		3,685	3,916
電気、ガス、熱供給、水道業	206		131	141
情報通信業	111		115	136
運輸業、郵便業	2,086		1,531	1,684
卸売業、小売業	6,802		5,528	5,529
金融業、保険業	1,077		604	1,085
不動産業	4,915		4,244	4,645
物品賃貸業	115		97	106
学術研究、専門・技術サービス業	24		20	18
宿泊業	857		880	866
飲食業	1,594		1,113	1,110
生活関連サービス業、娯楽業	2,019		1,824	1,730
教育、学習支援業	200		168	162
医療、福祉	2,196		2,130	2,097
その他のサービス	1,737		1,448	1,431
小計	34,221		28,313	29,458
地方公共団体	5,141		5,678	5,361
個人(住宅・消費・納税資金等)	18,508		18,903	18,797
合計	57,871		52,896	53,616

有価証券の時価情報

■ 満期保有目的の債券
■ その他有価証券

該当なし

(単位:百万円)

	種 類	令和2年9月末			令和2年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	581	411	170	308	186	122
	債 券	11,786	11,681	104	8,561	8,472	89
	国 債	1,811	1,794	17	411	401	10
	地方債	1,226	1,200	26	1,227	1,200	27
	社 債	8,747	8,686	60	6,922	6,870	51
	そ の 他	1,895	1,666	228	1,750	1,562	187
	小 計	14,263	13,759	503	10,620	10,220	399
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	443	566	▲ 123	552	726	▲ 173
	債 券	3,798	3,824	▲ 26	5,929	5,963	▲ 34
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	199	200	▲ 1	99	100	▲ 0
	社 債	3,598	3,624	▲ 25	5,829	5,863	▲ 33
	そ の 他	2,070	2,334	▲ 263	2,467	2,885	▲ 418
	小 計	6,311	6,724	▲ 412	8,949	9,575	▲ 626
合 計		20,575	20,484	90	19,569	19,796	▲ 226

注) 1.貸借対照表計上額は、当事業年度末における市場価値等に基づく時価により計上したものであります。
2.上記の「その他」は外国証券及び投資信託等です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

■ 時価のない有価証券の主な内容及び貸借対照表計上額

(単位:百万円)

	令和2年9月末	令和2年3月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
その他有価証券	6	6
(非上場株式)	6	6
信金中金出資金	318	318
合 計	324	324

有価証券の科目別残高

(残高については、前項の有価証券の時価情報より信金中金出資金を除いた残高となっています。なお、単位未満切り捨てとしております。)

<参考>

科目別	(単位:百万円)
	令和2年9月末
国 債	1,811
地 方 債	1,426
社 債	12,346
(公 社 公 団)	1,473
(金 融 債)	2,401
(そ の 他 社)	8,471
株 式	1,031
投 資 信 託	1,750
外 国 証 券	2,166
そ の 他 の 証 券	49
合 計	20,581

	(単位:百万円)
	令和元年9月末
	518
	1,233
	12,922
	1,640
	3,005
	8,275
	896
	2,042
	2,329
	51
	19,994
	令和2年3月末
	411
	1,327
	12,752
	1,592
	2,999
	8,160
	866
	1,873
	2,295
	48
	19,575

令和2年度 上期の金庫行事、社会貢献活動等

令和2年度上期は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、様々な行事を自粛または延期する事となりました。毎年地域の皆さまにご支援、ご協力を頂きながら、開催しておりました「伊万里信用金庫杯グラウンドゴルフ大会」「伊万里信用金庫旗争奪少年野球大会」については開催を自粛、「しんきん経営塾」については、秋頃に延期することとしました。

今後も感染症等の状況を確認しながら、地域の皆さまに喜んでいただける、また貢献できる活動を実施いたしますので、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。



新入職員入庫式（4月1日）

当金庫、当地域の将来を担っていく若き職員が4名入庫しました。
現在、各支店において切磋琢磨しながら頑張っています。



「信用金庫の日」献血運動（6月12日）

コロナ禍ではありましたが、本店駐車場にて献血運動を行いました。今年も、約100名の方にご協力いただきました。



伊万里津大橋「壺」清掃

2カ月に1回伊万里津大橋の伊万里焼「壺」の清掃活動を実施しています。

階層別コンプライアンス研修

年1回、階層別に分けてコンプライアンスの研修を実施しています。



第94期 伊万里信用金庫通常総代会（6月26日）

今回は、全国的な新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて通常総代会の規模を例年より縮小して開催することとしました。これからも、地域の皆さまのご期待に応えられるよう、また“あなたの街のパートナー”として役職員一丸となって地域が活性化するよう努力いたします。

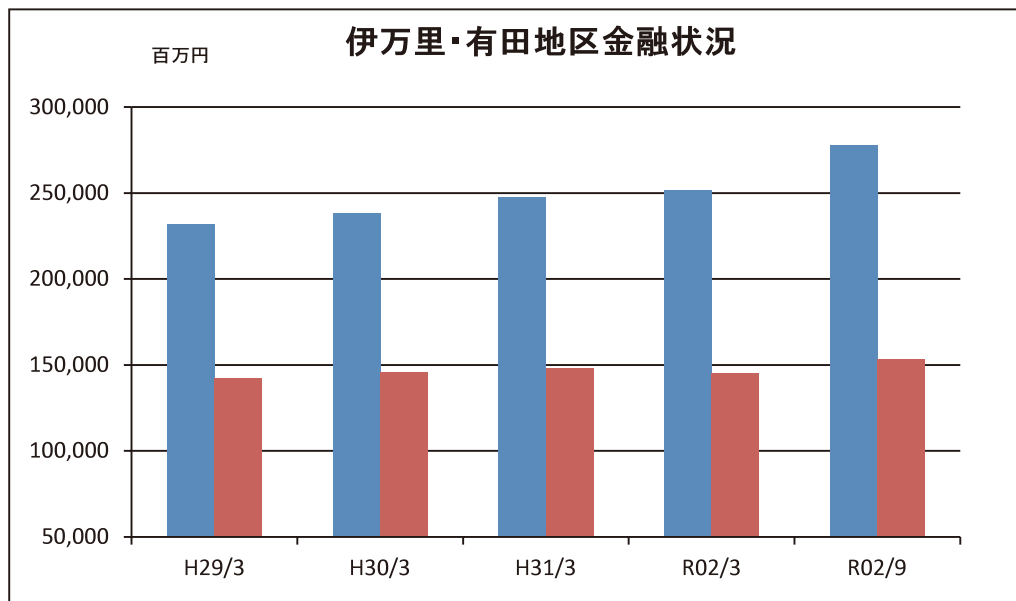
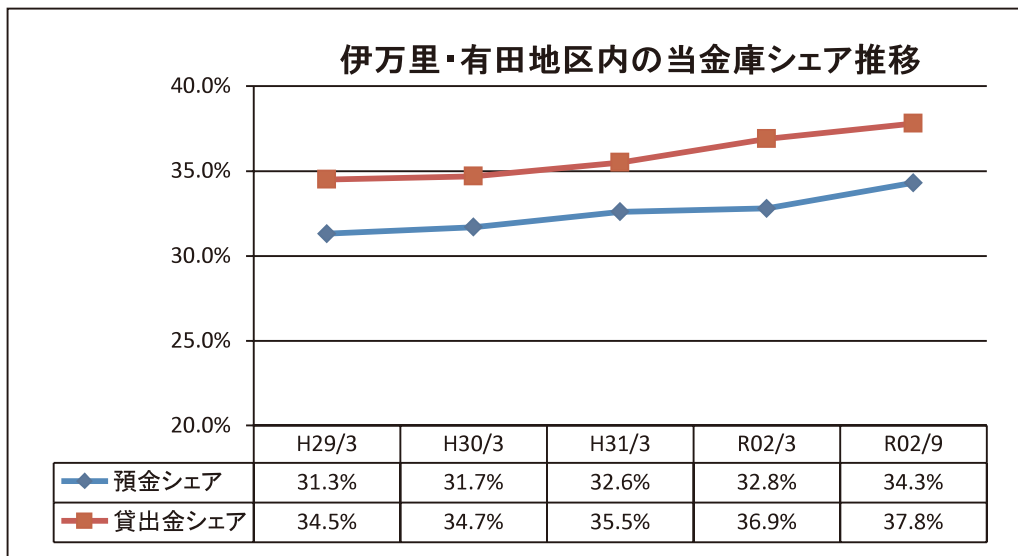


地域に密着した活動

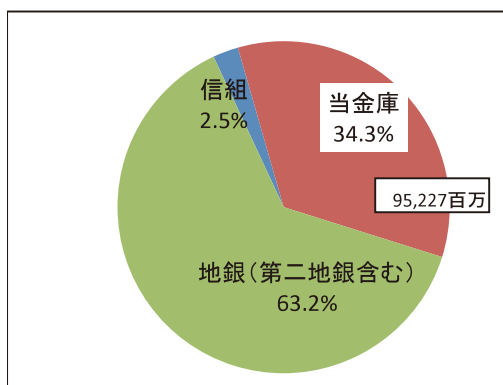
複数の職員が、商工会議所青年部や、各地域の消防団等に所属して、より地域に密着し、地域をよりよくするため、地域に根ざした活動を行っています。

営業エリア内の預金・貸出金のシェア

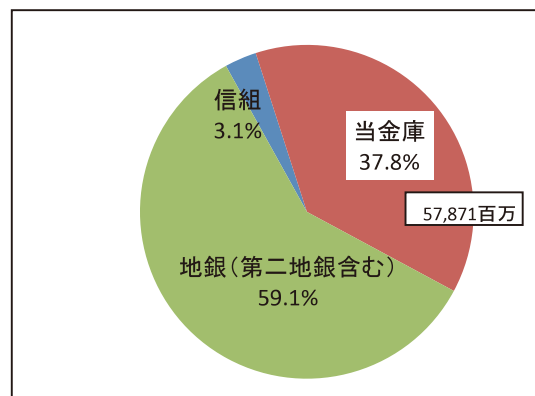
当金庫の営業エリア内(伊万里・有田地区)の金融機関は、当金庫、地銀3行、第二地銀2行、信組1行の計7金融機関(農協・郵便局除く)があります。当金庫の営業エリアのシェア(令和2年9月末)は、預金34.3%、貸出金は37.8%となりました。



預金シェア状況(令和2年9月末現在)



貸出金シェア状況(令和2年9月末現在)



お取引先様の経営支援に関する取組状況

1. 補助金・助成金取得支援について

平成25年度より補助金・助成金の取得に積極的にお手伝いをさせていただいております。今期までに全118先の採択で約475百万円の補助金等の取得につながりました。

今期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少しましたが、7先の採択で3,998千円の補助金の取得となりました。

令和2年度補助金・助成金申請可決先

* 令和2年度 小規模事業者持続化補助金	7先
----------------------	----

2. 法人・個人への給付金振込実績について

国・県・市町村の新型コロナウイルス感染症対策とし給付金が支給されました。各給付金の当金庫での受取先数は下記の通りで、受取総額（振込実績）は1,860,394千円となりました。

令和2年度 佐賀県持続化給付金	567先
子育て給付金	861先
一親世帯給付金	146先
特別定額給付金	4,234先
家賃支援給付金	23先
飲食給付金（佐世保市）	2先

3. 佐賀県よろず支援拠点専門家派遣について

お取引先様の経営上のあらゆるお悩み相談に対し、これまでも当金庫は佐賀県よろず支援拠点を積極的に活用し、佐賀県よろず支援拠点専門家派遣を実施致してきました。

相談内容は、ものづくり補助金・助成金等の取得、IT活用による販路拡大等、お取引先様の事業発展の為に革新につながるものとなっています。本年度は、1社様に専門家派遣を実施しています。

4. 亀有信用金庫の新現役交流会参加について

新現役とは、大手企業に在職中に培った高度な知識や豊富な経験及び長年にわたり築いてきたネットワーク等を活かし、中小企業の課題解決のためにご助力いただける大手企業のOBの方であります。当金庫では九州北部13金庫で新現役交流会を実施してきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し開催を自粛いたしました。かわりに亀有信用金庫で開催された7月8日の新現役交流会に当金庫取引先1社が参加されました。当日はコロナの影響でリモートによる面談を行い、以後はミラサポを活用し8～10月にかけて3回の無料の専門家の支援を受けられました。今後は、専門家との民民契約の予定です。

今後も当金庫は、内閣府の「先導的人材マッチング事業」に参加し、さらにあらゆる業種の優秀な人材を取引企業様にご紹介させていただきます。

知的資産経営への取組み

知的資産経営とは

人材、技術、組織力、顧客とのネットワーク、ブランド等の目に見えない資産のことで、企業の競争力の源泉となるものです。

これは、特許やノウハウなどの「知的財産」だけではなく、組織や人材、ネットワークなどの企業の強みとなる資産を総称する幅広い考え方であります。

さらに、企業固有の知的資産を認識し、有効に組合わせて活用していくことを通じて収益につなげる経営を「知的資産経営」と呼びます。

・ 知的資産経営レポート作成支援会議

当金庫は平成26年度から知的資産経営に取り組んでまいりました。昨年度は知的資産経営レポート作成支援会議に6社ご参加いただきました。これまでに合計延べ45社の企業様のレポート作成をお手伝いさせて頂き、2回目・3回目の作成に取り組んで頂いた企業様もあります。

そのような中、今年度も知的資産経営レポート作成を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で自粛することとなりました。

今後も、新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら、中小企業診断士・伊万里、有田商工会議所職員様・当金庫と連携し、取組みを継続して知的資産経営をたくさんの企業様に学んで頂き、更に競争力のある企業様への成長をお手伝いさせていただきます。

・ 事業承継円滑化支援事業（見える化支援事業）

平成30年度より佐賀県が知的資産（よかところ）経営に取り組む、知的資産経営レポート作成先については佐賀県の制度融資（保証協会利用）については保証料無料の制度を作り知的資産経営の促進を図っております。

今年度は、佐賀県が主催する事業承継円滑化支援事業に1社参加いただき、これまでに合計7回の事業承継に向けた計画書策定会議を行っております。

（第1回 7/21 第2回 8/5 第3回 8/18 第4回 9/1 第5回 9/5
第6回 9/18 第7回 9/25）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による支援の取り組み

今年、中国で確認されて以降新型コロナウイルス感染症拡大により、中小企業への影響は多大で、地元窯業界をはじめ、観光関連、飲食業に止まらず広範囲の業種に影響しています。

そのような中で、当金庫では中小企業・個人事業主の事業継続と雇用を守るため相談窓口を開設し、佐賀県新型コロナウイルス感染症対策資金等による資金繰り支援などを迅速かつ適切に実施する体制を構築しました。

1. 休日相談窓口の開設

政府より4月に緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出自粛等の要請を受け、人・物・お金の動きが大幅に縮小し、様々な業種のお客様が業績へ多大なマイナス影響を被る状況下でありました。当金庫としましても、このような状況下で何ができるかを検討し、休日に相談窓口を開設いたしました。

4月29日（水・祝日）	本店営業部・有田支店
5月 2日（土）	本店営業部・有田支店・南支店
5月 3日（日・祝日）	本店営業部・有田支店・南支店

2. 資金繰り支援

佐賀県で新設された制度資金「新型コロナウイルス感染症資金繰り対策資金」「新型コロナウイルス感染症対応資金」を積極的に、かつ可能な限りスピーディな手続きに取り組み、上半期で延べ458件、83億7千万円（借換え含む）の支援を行いました。今後も、当金庫はご融資支援のみならず、安定して企業活動等お客様が行えるよう、有益な情報提供や助成金・補助金申請のお手伝い、円滑な事業承継等のお客様支援に注力いたします。

3. 補助金・助成金等の申請支援

以前より、ものづくり補助金・小規模事業者持続化補助金等の申請支援を積極的にお手伝いさせていただいておりましたが、加えて今年度は各種の新型コロナウイルス対策給付金申請の情報提供等をお手伝いさせていただきました。

松浦支店オープン

当金庫は、令和2年11月16日（月曜日）に長崎県松浦市に、松浦支店をオープンいたします。平成5年に東山代支店を開設以来27年ぶりに新店舗の開設となります。本年1月にATMコーナーを設置し、現在当地域のお客様にご利用を頂いております。

今後当金庫は、伊万里市・西松浦郡地域同様に、長崎県松浦地域の“経済・産業の発展、地域住民の豊かな未来創り”の理念のもと活動し、また常に地域とともに確りとした“あなたの街のパートナー”となるべく、精進いたします。

松浦地域の皆さま、どうぞご愛顧の程、よろしくお願いいたします。



松浦支店外観



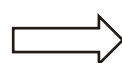
松浦市（調川道路公園）



松浦市（海岸線からの景色）



☆ 松浦支店開設メンバーです ☆

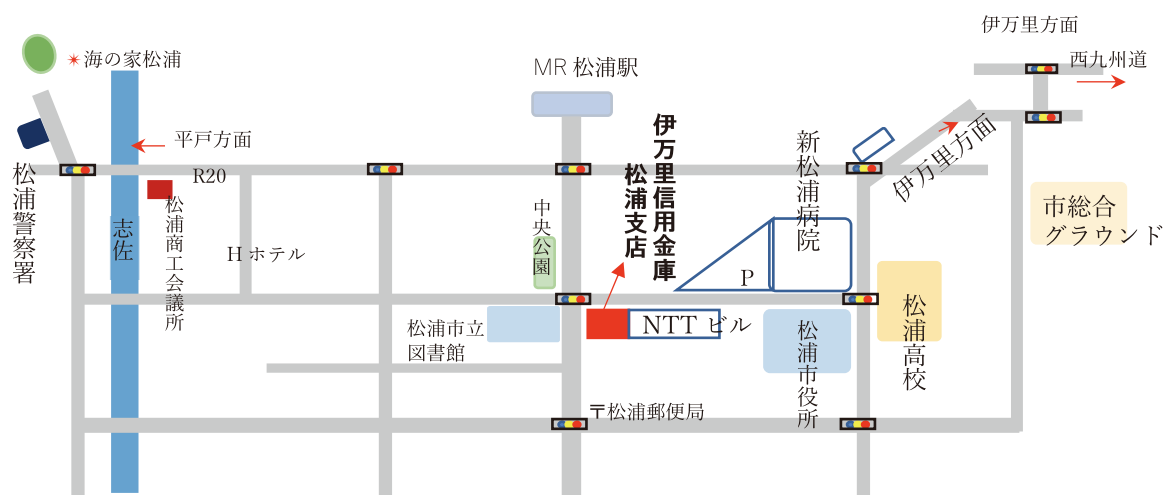


左後から

栗原進一（支店長）
北原祐貴（融資担当）
実相院一仁（渉外担当）
萩原勇和（渉外担当）

左前から

池田菜摘（窓口担当）
池田一美（窓口担当）



伊万里信用金庫 経営理念

理 念

- ・地域金融機関として、地域産業・経済の健全なる発展を目指します。
- ・地域金融機関として、地域住民の生活文化の向上を図り、豊かな未来創りを目指します。
- ・地域金融機関として、信用金庫の使命・役割を果たし社会的評価の向上を目指します。
- ・地域金融機関として、活力ある職場創りに努め地域からの信用・信頼・信任される人材育成を目指します。

伊万里信用金庫 基本目標

- 支援・営業力の進化
- 経営力・内部態勢の深化
- 人材力・組織力の深化
- 業界総合力の深化

○自動機器設置状況

カード・通帳の紛失・盗難 緊急連絡先 : 0120-23-3187

営業日の8:30から18:00の時間帯は、各お取引の営業店へご連絡ください。

店 舗 名	自動機 の種類	稼 働 時 間			所 在 地
		平 日	土 曜 日	日曜日及び祝日 (土曜日の祝日を除く)	
本 店 営 業 部	ATM	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00	伊 万 里 市 伊 万 里 町 甲 375 番 地 3
有 田 支 店	ATM	8:45～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	西松浦郡有田町本町丙1069番地1
黒 川 支 店	ATM	8:45～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	伊 万 里 市 黒 川 町 塩 屋 230 番 地 1
大 川 支 店	ATM	8:45～18:00			伊 万 里 市 大 川 町 大 川 野 3370 番 地 1
山 代 支 店	ATM	8:45～18:00			伊 万 里 市 山 代 町 久 原 2871 番 地 5
南 支 店	ATM	8:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	伊 万 里 市 新 天 町 521 番 地 1
西 有 田 支 店	ATM	8:45～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00	西松浦郡有田町立部乙2178番地2
東 山 代 支 店	ATM	8:45～18:00			伊 万 里 市 東 山 代 町 長 浜 2135 番 地 1
※ 松 浦 支 店	ATM	8:00～20:00	8:00～20:00	8:00～20:00	長崎県松浦市志佐町里免360番地2
伊 万 里 市 役 所 出 張 所	ATM (店外)	8:00～21:00	9:00～18:00		伊 万 里 市 立 花 町 1355 番 地 1
ま っ ば や 脇 田 店 出 張 所	ATM (店外)	8:45～19:00	9:00～18:00		伊 万 里 市 脇 田 町 171 番 地 1

※松浦支店のATMは、令和2年1月14日より稼働しております。

※松浦支店の店舗は、令和2年11月16日より開店いたします。

SHINKIN BANK



Face to Face



あなたの街のパートナー

伊万里信用金庫

〒848-0047 伊万里市伊万里町甲 375 番地 3

TEL (0955)23-3151

ホームページ URL <http://www.imarishinkin.co.jp/>